

令和6年度 第3回 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会

日時: 令和7年3月17日(月)
午後6時30分～午後7時30分
場所: 春光台公民館 1階 講座室

【次第】

1 開会

2 検討事項

- (1) 令和6年度4事業の活動報告・決算報告
- (2) 令和7年度4事業の活動について
 - ・子ども支援事業
 - ・地域食堂事業
 - ・未来プロジェクト事業
 - ・畑づくりプロジェクト事業
- (3) 送迎サービスについて
- (4) 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムの改訂

3 その他

4 閉会

【事前配布資料】

- ・資料1 春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラム
- ・資料2 4事業令和6年度活動報告・決算報告

地域目標

安心・安全・元気で仲よく暮らせるまちづくり



都市計画マスタープラン
(H29.2改訂)地域づくりの目標

第2回会議で、地域目標変更についてのお話が出ました。春光台・鷹の巣地域では、様々な団体が活動されています。地域内の各団体が同じ目標を持つことで、より地域づくりが促進される可能性があるのではないかと。こう言ったことから、今回会議でご検討いただきますので、よろしくお願い致します。

- ・北地域(春光台・鷹の巣地区を含む)
 - ～自然環境と調和する地域づくり
 - ～歴史と文化が生活の身近に感じられる地域づくり
 - ～福祉施設の集積を生かした安心して生活できる地域づくり
 - ～大規模施設の跡地を活用した更新型の地域づくり
 - ～人・物・情報の交流を活発化する地域づくり

- 春光台の丘陵地としての利便性は、広大な緑の空間となっており、市民の野外活動やレクリエーション、自然とのふれあいの場となっている。
- 住宅地域に隣接して福祉施設が整備され、また、旭川工業高等専門学校が立地しているなど、教育及び福祉関連の施設が集まっている。
- 季節風の影響もあり、冬期の降雪量が多く、気温も低い。

2 地域の基本情報

- 人口 11,181人 [12位]
- 世帯数 5,868世帯 [12位]
- 0～14歳人口 9.4% [12位]
- 15～64歳人口 52.8% [10位]
- 65歳以上人口 37.8% [4位]
- 町内会加入率 79.0% [1位]
- 町内会数 31町内会
- 市民委員会数 2地区
(春光台、鷹の巣福祉村)
- 地域包括支援センター 1施設
(春光・春光台)
- 地区社会福祉協議会 2地区
(春光台、鷹の巣福祉村)
- 民生委員・児童委員協議会 1地区
(春光台)

主な市有施設	市全域を対象とした施設	
	主に地域住民対象とした施設	春光台地区センター
	文化・スポーツ施設	春光台公民館
子育て施設	小・中学校	高台小 春光台中
	高校・大学 特別支援学校	旭川工業高等専門学校 旭川実業高校 北海道旭川養護学校
安全安心施設	警察署・消防署	春光台交番
	消防団	第27分団
	除雪センター	春光・春光台・鷹の巣
地域の特徴的な施設		春光台配水場、地域交流ホームYou

※ 数値は、令和5年4月1日現在
※ 順位は、15地域中で数値が大きいほうを上位とする

3 地域資源と特色のある取組

■ 地域資源

- 春光台公園 ●宝くじ公園 ●春光台配水場 ●景観(春光台公園・眺望の丘・鷹栖末広通)
 ●福祉村・北海道療育園 ●千代の山公園(市民プール) ●鷹栖神社 ●自然生態系
 ●三浦綾子文学ゆかりの地(「道ありき」の舞台) ●縄文遺跡(萩ヶ丘遺跡, 春光台遺跡, 末広7遺跡等)

4 地域の現状と課題解決のための取組・市への要望等

■ 福祉, 子育て, 健康づくり, 地域の支え合いの強化

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
地域で子どもを育む意識の向上(全域)	【R6・優先事項】 通学時の子どもの見守り	○(R4～)
	【R6・優先事項】 地域食堂(子ども食堂)での交流	○(R6～)
行方不明者等への対応, 春光台SOS安心ネットワークの強化(全域)	表示板設置等による早期発見, 活動周知, 搜索活動訓練の実施(全域)	○(H27～)
	【R6・優先事項】 春光台未来プロジェクト実施(全域)	○(R2～)
単身高齢者世帯 要支援者世帯の孤立対策 除雪対策(対象世帯の増加)(全域)	【R6・優先事項】 地域食堂(子ども食堂)での交流	○(R6～)
	助け合いネットワークづくり(全域)	
	安心見守り事業(全域)	○
	除雪事業(全域)	○
	助け合いネットワークづくり(全域)	
高齢者の憩い・交流の場の設置, 参加するための移動手段の確保(全域)	ふれあいサロン事業(全域)	○
健康寿命の延長(高齢者の増加)(全域)	スポーツ活動による健康の増進(全域)	○(H24～)
福祉施設から住民へのPR, 情報提供(全域)	健康ウォーキングの内容充実(名所をコースにする等)	
	居場所サロン等の開催による福祉村のPR	
子育てしやすい環境整備(全域)	育児・子育てサークルのPR(全域)	
	サロン事業・子育て支援の充実(全域)	○
	子どもの遊び場の創設(全域)	
	幼児の一時預かり制度の構築(全域)	

■ 教育, 文化, スポーツ振興

地域で認識している諸課題(地域の課題)	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
子どもの食育	【R6・優先事項】 地域食堂(子ども食堂)での食体験	○(R6～)
	【R6・優先】 自身で育てた作物を食する体験	○(R4～)
千代の山公園プールの魅力向上(老朽化)		
健康運動の推進(全域)	軽スポーツ活動の実施・普及啓発(全域)	○(H24～)
文学遺産の知名度向上(全域)	春光台・鷹の巣パークゴルフ同好会の活動充実	
	春光台公園と文学碑, 三浦綾子文庫の紹介	
文学遺産の知名度向上(全域)	彫刻の森の活用	
	三浦綾子文学「道ありき」の舞台である春光台の坂に係る情報収集・調査研究・坂の名称公募等による魅力向上の取組	○
歴史遺産の伝承・保全(全域)	縄文遺跡(萩ヶ丘遺跡, 春光台遺跡, 末広7遺跡等)の再発見と周知啓発	

■ 特色のある取組

- フラワーロード事業(春光台及び鷹の巣福祉村地区市民委員会)●総合型地域スポーツクラブ(高台チャレンジクラブ)
- 行方不明者等捜索支援(春光台SOS安心ネットワーク)●イルミネーション点灯事業(あかりロード友の会)
- 福祉施設入居者の地域づくり参加(鷹の巣福祉村地区市民委員会)
- 指定管理者制度による春光台公民館の地域運営(春光台公民館運営理事会)
- 景観に配慮した環境保全型のまちづくり(鷹の巣福祉村環境懇話会)
- 地域の祭(春光台雪まつり, 鷹の巣福祉村フェスティバル, ふるさと春光台まつり, 地区センターまつり)
- 地域総ぐるみの交通安全活動(春光台及び鷹の巣福祉村地区交通安全協会)

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
子ども支援実行委員会		
春光台SOS安心ネットワーク		
春光台SOS安心ネットワーク 春光台学校運営協議会		市への要望・地域からの提案、ございませんか？ これは、地域だけでは解決できない課題について、市へ要望したり、地域からこうすればということを提案するものになります。 昨年度は、コミュニティー交通について要望を行い、地域振興部交通空港課が、関与するようになりました。 ※同内容を2度、要望に挙げることは余程のことがない限り出来ません！！
春光台, 鷹の巣福祉村地区市民委員会 春光台, 鷹の巣福祉村地区社会福祉協議会 春光台, 鷹の巣福祉村地区社会福祉協議会		
春光台, 鷹の巣福祉村地区社会福祉協議会 高台チャレンジクラブ		
春光台地区民生委員児童委員協議会 春光台地区社会福祉協議会		

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
春光台畑づくりプロジェクト		
		【R6・要望】 千代の山プールが老朽化しているため、定期的にメンテナンスを行い、末永く使用できるようにして欲しい
高台チャレンジクラブ		
		三浦綾子文学「道ありき」の舞台である春光台の坂に文学歴史的遺産として目印を設置 三浦綾子文学「道ありき」の舞台である春光台の坂の草刈りなどの周辺環境の整備
		縄文遺跡(萩ヶ丘遺跡, 春光台遺跡, 末広7遺跡等)の目印を設置

■ 地産地消，商店街の振興，魅力発信，賑わいづくり

地域で認識している諸課題（地域の課題）	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
春光台産農作物の魅力向上	【R6・優先事項】 農作業・自然体験	○(R4～)
千代の山公園，冬場の活用	冬期大チューブ滑り台の整備	
春光台公園の魅力向上	春光台公園を利用した各種事業の展開	
地域の魅力向上（全域）	坂のあるシンボル道路づくり	

■ 基本的な生活環境の確保，環境保全，事故・犯罪の防止，防災

地域で認識している諸課題（地域の課題）	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
市営住宅跡地利用（防犯灯がなくて暗い）		
子どもの安全確保（全域）	こども110番の充実（登下校の見守り等）	○
冬期間の除排雪に係る課題の克服（降雪量多，道路狭く，交通が不便）（全域）	除雪マナーの徹底	
目印となる物が少なく現在地（住所）の把握が困難（全域）	道路等に目印となる標識等の設置（ゴミステーションに住所地表示板を設置）	○(H30)
ごみの不法投棄問題，残しておきたい自然（川，魚など）（全域）	エコチャレンジCLEANGOの開催	○(R4～)
交通の便が悪い（全域）		
植物保護に向けた環境整備（全域）	陸上自衛隊近文台演習地内の座禅草水芭蕉等の植物保護に向けた周知啓発と限定的な見学の実施	○(R1～)

■ 郷土愛や誇りの醸成・コミュニティ活性化（世代間交流）

地域で認識している諸課題（地域の課題）	課題解決の取組・魅力づくり	実施状況
【共通課題】 ●人口減少・少子高齢化		
●町内会等の担い手不足 ●個人情報の把握		
高齢化による町内会弱体化への対応（全域）		
祭りや若い親子は多いが企業は少ない（全域）		
世代間交流の機会	【R6・優先事項】 地域食堂（子ども食堂）での交流	○(R6～)
郷土愛育成	【R6・優先事項】 未来を見据えた地域づくり 夢あかり（アイスクャンドルの取組）	○(R2～)
サロン事業（集う場）による世代間交流が必要（全域）	【R6・優先事項】 地域の歴史や自然環境の学習	○(R4～)
	春光台地区と鷹の巣福祉村地区の交流事業の実施	○

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
春光台畑づくりプロジェクト		
		【R6・要望】 冬期間も公園を活用できるよう、大チューブ滑り 台のような遊具施設を整備して欲しい
		西側と東側の入口に分かりやすい表示(看板)を設置 (利便性の向上)

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
		市営住宅跡地の活用方法の検討
各小中学校PTA 地域住民		
春光台SOS安心ネットワーク		
春光台未来プロジェクト実行委員会		ごみの不法投棄問題
		【R6・要望】 コミュニティバス/乗合タクシーの運行 移動販売バスの運行
春光台、鷹の巣福祉村地区市民委員会 春光台の自然を考える会 春光台商工振興会		

実施 主体	備 考	市への要望・地域からの提案
春光台未来プロジェクト		
春光台、鷹の巣福祉村地区市民委員会		
春光台畑づくりプロジェクト		
春光台、鷹の巣福祉村地区市民委員会		

5 過去の取組

実施年度	取組・テーマ	実施主体	主な内容
H24	健康ウォーキング週間及び春光台ウォーキングマップの作成・配布	高台チャレンジクラブ	住民の健康増進を目的に健康ウォーキング週間を実施するとともに、地域特性をウォーキングを通して楽しむウォーキングコースマップを作成し、地区市民委員会を通じて全戸配布した。 ※以降、高台チャレンジクラブにて、毎年、同マップを活用した健康ウォーキングが実施されている。
H25 R5	防災心得の作成・配布	春光台・鷹の巣まちづくり実行委員会	住民の防災意識向上を目的に、地震・水害・土砂崩れなど様々な災害に対応するための冊子「防災心得」を消防本部の協力を得て作成し、地区市民委員会を通じて全戸配布した。
H26～ H29	高台通学合宿の開催	高台通学合宿実行委員会	高台小学校4～6年生を対象に規則正しい生活習慣等の習得を目的として、春光台公民館から高台小学校へ通学する通学合宿事業を地域住民・公民館・行政の連携により実施した（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として中止）。 ※毎年、夏季休暇明けの8月下旬に、小学生約20名を対象に実施
H26～R1	多世代ふれあい交流会の開催	多世代ふれあい交流会実行委員会	世代間の交流を深め住民間の絆を育むとともに、地域の公共交通や防災を検討することを目的として、様々な世代、団体が参加するイベントを開催した（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として中止）。 ※毎年、10月下旬に約200名規模で実施
H27	行方不明者捜索用地図の作成	春光台SOS安心ネットワーク	行方不明者の早期発見を図ることを目的として、春光台SOS安心ネットワークが実施する行方不明者の捜索活動に活用するための、捜索専用の地図を作成した。
H29～R1	子ども居場所の設置・運営	「子ども支援」実行委員会 (R2に「子ども居場所事業」→「子ども支援」に変更)	春光台地区及び鷹の巣福祉村地区に住む小学生及び中学生を対象に、元教員等が放課後に学習を支援する「子ども居場所」を設置・運営（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として中止）。
H30	行方不明者捜索時の現在地把握用住所表示板の作成・設置	春光台SOS安心ネットワーク	行方不明者の早期発見を図ることを目的として、現在地の把握を容易にする専用の住所表示板を作成し、地域住民が頻繁に利用する各町内会のゴミステーションに設置した。
R2	「道ありき」春光台における足跡「坂」の名称公募及び目印の作成	「道ありき」春光台における足跡「坂」の名称公募実行委員会	地域に関わりの深い作家である三浦綾子作品「道ありき」を通して、地域住民の春光台地域に対する郷土愛を育むことなどを目的に、同作品の舞台になったと思われる坂道の名称を春光台地域の学校に通学する児童生徒や地域住民に公募し、名称を記した目印を作成した。
R4～R5	災害時要支援者の避難実施訓練事業	多世代ふれあい交流実行委員会	大停電を想定し、自力では避難できない或いは困難である要支援者の避難及びその支援のための訓練を実施

6 地域まちづくり推進協議会の周知・広報

- 市ホームページ内の掲載及びまちづくり推進協議会NEWS（速報版・事業編）の地域内施設への掲示等により周知・広報を行っている。

・春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会ホームページアドレス

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/machikyou/d063406.html>

・QRコード



地域まちづくり推進事業実施報告書

1 事業実施者	春光台未来プロジェクト実行委員会
2 事業の名称	春光台未来プロジェクト事業
3 実施期間	令和6年6月22日(土)／令和6年11月16日(土)
4 事業内容	1 事業概要 (1) エコチャレンジ「クリーンゴ」 場所：鷹の巣福祉村地区 75名 ・ゴミ拾いとビンゴゲームを合体したゲーム感覚の参加型イベント(継続開催) (2) 春光台未来プロジェクト 場所：高台小体育館 89名(まち協関係者10名) ・多世代にて春光台の未来を語るイベント(継続開催) *10年後「笑顔に満ちあふれた」「優しさに満ちあふれた」「みんなが交流できる」 春光台にするために…をスローガンに話し合う 2 実施内容 (1) 鷹の巣福祉村地区の清掃活動（エコチャレンジ クリーンゴ・6月22日） ① チラシ作成と配布 ・チラシを作成し、ライナーに折り込み配布ならびに町内会回覧 ・小中学校の児童生徒に配布 ② 清掃活動 ・6グループを組織し、区域内のゴミを拾う ゴミ収集量4.7kg ・事前に落ちているゴミを想定し、ビンゴカードを作成し、ゲーム感覚で清掃活動を実施 (2) 2030年の春光台のあり方を語る(未来プロジェクト・11月16日) ① チラシ作成と配布 ・チラシを作成し、ライナーに折り込み配布ならびに町内会回覧 ・小中学校の児童生徒に配布 ② 小中学生からの活動報告 「福祉について」…北海道療育園と和が家 「SDGs(春中版)」…S スマイル(笑顔)・K カイト(優しさ)・D ドリーム(夢) ともに SKD プロジェクト ③ 令和6年度「クリーンゴ」実績活動報告 ④ 春光台の歴史を知る…クロストーク(小原陽一・清水貴子・福屋聖恵) ⑤ グループトーク…未来を見据えて今できることは何か
5 成果と課題	<成果> ・3回目の開催で、場所を鷹の巣福祉村地区に変更し、春光台全体にイベントが広がってきた(クリーンゴ) ・春光台地区からも参加者があり、親子での参加が見られた(クリーンゴ) ・「公民館ホームページ」、「まなびネットあさひかわ」や「まち協だより」に掲載することにより、地域の人々の理解が広がり、共感者も増えた(共通) ・「クリーンゴ」と「未来プロジェクト」の共通の参加者が増加傾向 ・子どもたちが「福祉」に興味を持ってきた…高台小学校の総合学習(4年生)に「福祉」が取り入れられ地域住民に対しても発表(2月26日)された。(未来プロ) <課題> ・子どもたちをはじめとする、多世代との交流の大切さを地域に広く啓蒙していく必要性を感じる ・ゴミが少なくならない まだまだ継続して開催していく必要がある 2022年*79名*4.1kg 2023年*94名*4.9kg 2024年*75名*4.4kg ・ゴミを捨てにくい地域にしていく(いつもきれいな地域づくり) ・春光台だけでなく、他の地域での広がりを期待する

令和6年度地域まちづくり推進事業実施報告書

1 事業実施者	子ども支援実行委員会
2 事業の名称	子ども支援事業
3 実施期間	令和6年5月30日 から 令和7年3月31日 まで
4 事業内容	1 事業概要 ・登下校の子どもたちを守るとともに、地域の人との関わり合いを通して、子どもたちに、社会性を身につけてもらい、自分たちが地域の中でかけがえのない存在であることを自覚してもらう。 ・登下校時の子どもたちとの「あいさつ」や「声かけ」を通して、地域社会の中で人々が気軽に「あいさつ」を交わせるきっかけを作る。 2 実施内容 （1）交通安全週間にあわせた登校時の街頭指導 7月と9月と11月の交通安全週間に、交通安全協会の方々と協力して、小中学生の登校時に地域の10カ所の街頭に立ち、挨拶や声かけ運動を行い子どもたちとのふれあい活動を行った。7月は5日間延べ61名、9月は5日間延べ64名の参加。11月は8日間延べ95名の参加。 （2）街頭指導に関する啓蒙活動 ①地域団体及び春光台中学校パソコン部によるポスター作成 作成したポスターを、春光台公民館に掲示するとともに、ふじスーパー、ホクレン、郵便局、春光台地区センターの協力を得てポスターを掲示をしていただいた。 ②公民館ホームページと市の「まなびネットあさひかわ」に活動状況を掲載した。 ③「まち協だより」を作成し、町内会の回覧を通して、活動理解を図った。
5 成果と課題	<成果> ・高台小学校、春光台中学校、旭川実業高校の児童生徒が元気なあいさつを返してくれ、言葉を交わしたりし、有意義な活動になった。 ・回を重ねるごとに、元気に挨拶してくれるようになった。子どもたちから元気をもらった。 ・黄色のベスト着用で、子どもたちもより一層に交通ルールとマナーを守ろうという気持ちになってくれた。 ・協力者（5名）も増え、街頭場所も10カ所に増えた。 ・ホームページや「まなびネットあさひかわ」や「まち協だより」により、地域の人々の理解が広がり、共感者も増えた。 <課題> ・街頭指導に参加していただける方を増やし、活動の輪を広げていく。 ・停止してくれる車としない車、スピードを出す車もあるので、安全指導をしっかりと行う必要がある。 ・子どもたちの緊張感がなくなる下校時に指導員が立ってはどうだろうか。

--	--

① 「子ども支援」事業

事業決算書

(単位：円)

区 分	金 額	内 容
補助金	20,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	20,000	

(支 出)

(単位：円)

区 分	金 額	内 容
事務消耗費	14,608	マジック代
活動用品費	5,300	横断旗（10本）
計	19,908	